

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

楽しさや喜びを味わいながら、いきいきと学び合う児童の育成
～主体的・対話的に学び合う授業づくり（国語科を中心とした）～

＜本年度の学力向上策＞

- 1 主体的な学びにおける指導の工夫
 - (1) 単元導入の工夫
モデル文の提示、学習計画の設定により、学習の見通しとゴールを明確にする。
 - (2) 相手意識・目的意識の明確化
「何のために・どうやって学ぶのか」を明確にする。
 - (3) 振り返りの充実
めあてに沿った振り返りを行い、次時の活動につなげる。
- 2 対話的な学びにおける指導の工夫
 - (1) 話し合い活動における場の工夫
対話的な学びを充実させるために、意図的なグループ構成や、話し合い活動をする人数、机の形を工夫する。
 - (2) 対話における言語活動の工夫
話し合いにおける視点を厳選し、何について話し合うのかを明確にする。
司会原稿等を準備し、課題に沿った話し合いを進められるようにする。
- 3 深い学びにおける指導の工夫
 - (1) 教材、ワークシート等の工夫
習得した知識や考え方を活用できるように、見直しや整理ができるワークシートの工夫をする。
 - (2) 掲示物の工夫
児童が言語活動や問題解決の拠り所とできるように、環境整備を行う。